



Openlecture



One day in ancient times, as villagers gathered to pray for rain, a god descended on Iwanabe, Anaguri District, Banshu. The oracle was to make all kinds of iron tools and pray for a rich harvest. However, it was no longer the place where the god lived, so he flew westward on a white heron and landed on a Katsura tree in Nogi-nogi District, Izumo Province (present-day Yasugi City). Masashige Abe (ancestor of the Abe family, chief priest of Kanayako Shrine) who discovered it built a shrine and made the god Murakashi and blew tatara in this area. There, there was no limit to the amount of iron that could spring up.

和鋼博物館 公開講座

ハガネのまち安来を探るプロジェクト第2弾



5/18 土 10:00~12:00

参加
無料

たたら製鉄の守護神 歴史と信仰の足跡をたどる

かなやごのかみ

金屋子神社は、鉄の守護神「金屋子神」を祀る金屋子神社の総本社です。古くから、製鉄、鍛冶、鋳物などに従事する人々や、その製品の流通、販売に関わる人々に信仰されてきました。特にたたら製鉄盛行期の江戸時代後期には中国山地に広大な信仰圏を築きました。今も鉄産業に関わる多くの人々が参拝しています。本講座では、宮司による講話と、和鋼博物館職員による解説を通して、その信仰の歴史をたどります。



和鋼博物館

開館 | 9時~17時 水曜休館

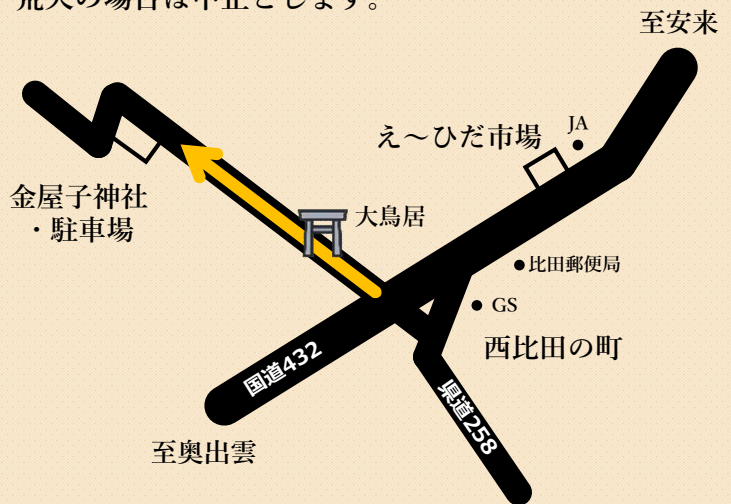
歴史と信仰の足跡をたどる たたら製鉄の守護神



- 開催日時 令和6年5月18日（土） 10:00～12:00
- 会場 金屋子神社（安来市広瀬町西比田307-1）、え～ひだ市場（山の駅）
- 講師 金屋子神社 宮司 安部 圭司氏
- 参加費用 無料
- 申込方法 電話 0854-23-2500 5月16日(木)16:00締切（先着順）
- 定員 20名

注意事項

- ・歩きやすい靴を着用してください。
- ・奥宮は草木が茂っています。虫刺され等の対策をお願いします。
- ・講座途中の移動は、自家用車の使用を想定しています。自動車以外でのお越しをお考えの場合は、事前にご相談ください。
- ・小雨決行いたしますが、荒天の場合は中止とします。



スケジュール	内容
10:00	金屋子神社駐車場 集合
10:10-10:20	奥宮を訪れ、金屋子神降臨の地を徒歩で散策
10:25-11:25	金屋子神社 社殿へ移動、お祓いの後、宮司 安部氏のお話を聴講
11:30-11:40	え～ひだ市場へ移動（各自自家用車にて）
11:40-12:00	多目的ホールにて、門前町として栄えた西比田の街並をご紹介
12:00	解散

〔主催〕安来市教育委員会・和鋼博物館 〔協力〕金屋子神社


Openlecture

和鋼博物館

9時～17時 水曜休館

島根県安来市安来町1058番地

電話 0854-23-2500

FAX 0854-23-0880